

専門分野 精神看護学

目的 あらゆるライフステージにおける人間の心の問題に対応でき、看護に必要な対人関係を築くための基礎的能力を養う。

- 目標
- (1) 心の健康の意義を理解し、あらゆるライフステージにおける心の健康問題について認識を深めることができる。
 - (2) 対象の心の健康状態を判断し、健康レベルに応じた看護を展開するための方法を理解できる。
 - (3) 精神の健康及び精神医療に対する社会的変遷と現状を学習し、精神医療における今日的課題を考えることができる。
 - (4) 精神看護の展開される場と方法を理解し、精神医療チームの中における看護の役割を理解できる。
 - (5) 社会の偏見の中で生活している精神障害者の現状を知り、ひとりの人間として尊重する態度を身に付けることができる。

科目	単位 (時間)	科目目標	主な内容
精神看護概論	1 (30)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 精神看護学の概念を理解できる。 2. 精神保健医療福祉の変遷、動向と施策を理解できる。 3. 精神の健康の意義を理解できる。 4. 精神障害の現れ方の特徴を理解できる。 5. 精神疾患の病態と治療を理解できる。 	精神看護学の概念、対象 精神保健医療福祉の 沿革・歴史 精神障害と法制度 主な精神疾患の病態と治療 社会復帰・社会参加の基本
精神看護援助論	1 (30)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 精神臨床看護学について理解できる。 2. 主な精神疾患の治療と看護を理解できる。 3. 対象のストレンクスに着目し、回復へ向かうプロセスについて理解できる。 4. セルフヘルプグループについて理解できる。 	セイフティマネジメント 症状別看護 薬物療法と看護 ストレンクス、回復 リエゾン精神看護 グループミーティング
精神看護援助技術	1 (30)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域で生活する精神障害者の援助を理解できる。 2. 対人関係の成立、発展の必要性を理解できる。 3. カウンセリング技術の基礎を理解できる。 4. 精神障害者の事例を通して看護過程を展開できる能力を身につけることができる。 	障害福祉サービス SST 感情労働 セルフケア理論 カウンセリング技法 看護過程の展開
精神看護学実習	2 (90)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 心の健康問題をもつ対象の状態や行動を理解することができる。 2. 対象とのかかわりを通して自己の言動の傾向に気づき、コミュニケーション能力を養うことができる。 3. 対象者-看護者関係の発展プロセスを基にかかわりながら、その必要性を理解することができる。 4. 対象のもてる力を見いだし、セルフケア支援の看護について理解することができる。 5. ノーマライゼーションについて整理し、精神障害者理解と援助について自己の考えを述べるることができる。 	ノーマライゼーション 人間関係論・自己理解 セルフケア理論 精神疾患の理解 精神疾患患者の理解・看護 薬物療法・与薬 事故防止・行動制限 社会療法・生活支援 集団精神療法 退院支援 PSWとの協働